



平成29年 9月29日

第309号

〔発行〕 (公社)神奈川労務安全衛生協会藤沢支部
支部長 J X 金属株式会社 倉見工場
編集 藤沢支部広報委員会
<http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/fujisawa/index.htm>

平成29年度

「全国労働衛生週間」を迎えて



藤沢労働基準監督署

署長 鹿島俊樹

日ごろから労働基準行政の推進にご協力いただき、ありがとうございます。

本年の全国労働衛生週間のスローガンは「働き方改革で見直そう みんなが輝く 健康職場」です。

「働き方改革」という言葉が入っていることで、昨年までのスローガンとは大きく趣が異なっていますが、このスローガンが端的に示しているように、脳・心臓疾患やうつ病などの精神疾患を防止するための長時間労働の防止と、そのための働き方の見直しが、労働衛生分野での重要な課題となっています。

本年3月28日、政府の働き方改革実現会議において、働き方改革実行計画が決定されましたが、この中で、時間外労働の上限を法律で規制し、最終的には罰則も適用するという方針が打ち出されました。

長時間労働は、脳・心臓疾患やうつ病などの精神疾患を発病する原因になるなど健康の確保に重大な影響を与えますから、労働衛生の面からも長時間労働の防止は最優先で取り組まなければならない課題といえます。

皆様の職場でも長時間労働をなくすための取り組みを進めていただいていると思いますが、この際にぜひお願いしたいことは、現場で働く人や現場管理者の方の意見をよく聴いて、職場の実態に合った対策を講じていただきたいとい

うことです。

仮に、長時間労働をなくすために立てられた方針が職場の実態に合っていなかったり、必要な環境の整備を行わないまま時間外労働の削減を強制したりすると、せっかくの取り組みも、職場を混乱させ、現場の管理者を困らせるだけの結果になりかねません。

やはり、長時間労働が行われている職場には、所定労働時間内では仕事が終わらない理由があるわけですから、その理由を明らかにして、ひとつひとつ対応策を講じていくことが大事なのではないでしょうか。

職場が抱えている事情はさまざまですから、講じなければならない対応策も一様ではないと思いますが、女性や高齢者がより活躍できる環境づくりや、パートやアルバイトの方の待遇を改善してモチベーションを高めるといったことも必要であると思います。

長時間労働の問題で紙幅が尽きてしまいましたが、職業性がんの発生が社会問題となるなど、化学物質による中毒、じん肺、石綿による疾病の防止といった分野でも課題が山積しています。

本年も、全国労働衛生週間を契機として、心身ともに健康で働くことができる職場の実現に向けた取り組みをさらに強化していただくよう、お願いいたします。

〔平成29年度 (公社)神奈川労務安全衛生協会藤沢支部スローガン〕

思いやりの精神で、働く人の健康と家族に
安心をもたらす職場をつくろう！

第68回 全国労働衛生週間 湘南地区推進大会

9月7日(木)
於：藤沢市民会館

『第68回全国労働衛生週間湘南地区推進大会』が9月7日(木)藤沢市民会館において、156社231名の参加者のもとで開催されました。

はじめに、陸上貨物運送事業労働災害防止協会神奈川県支部湘南分会 大竹分会長による開会挨拶を頂いた後、藤沢労働基準監督署 鹿島署長よりご挨拶を頂きました。

この全国労働衛生週間は、昭和25年より今回で68回目を迎えます。スローガンは、『働き方改革で見直そう みんなが輝く 健康職場』です。

働き方改革の実行計画、長時間労働の改善が中心となります。時間外についても法律で規制されてきます。職場の実態に合った形で進めて頂き、所定内労働で終わらない理由を明確化し、対策に繋げて下さい。また、パート・アルバイトの待遇についても見直して頂き、モチベーションアップに繋げて頂ければと思います。また、化学物質リスクアセスメントについて、使用実態に合った形で実施する様、お話を頂きました。

続いて、寒川町木村町長より来賓を代表して、ご祝辞を頂きました。

その後、藤沢労働基準監督署安全衛生課関課長より、全国労働衛生週間実施要綱について、

1. 統計資料 2. 労働衛生週間中の趣旨等
3. 労働衛生週間中の実施事項等 4. 働き方改革の見直しに向けて 5. 治療と職業生活の両立支援 6. 化学物質による健康障害予防について、ご説明頂きました。

続いて、産業保健総合支援センター支援事業について、神奈川産業保健総合支援センター蒲谷様よりリーフレットを基に活動内容についてご説明頂き、支援については、全て無料とのお話がありました。

特別講演として、赤松労働安全コンサルタント事務所赤松所長より『事業場における安全衛生管理』というテーマでご講演頂き、最近の建設業における事故・現場管理等について、ご講演を頂きました。

最後に、日本労働安全衛生コンサルタント会神奈川支部 秋谷事業部長による閉会の挨拶を頂き、無事終了となりました。

(株)湘南ユニテック 阿諏訪



藤沢労働基準監督署 鹿島署長



藤沢労働基準監督署 関課長



赤松労働安全コンサルタント事務所 赤松所長

祝 平成29年度 安全衛生表彰受賞会社紹介

神奈川労働局長により地域の中で、安全衛生に関する水準が特に優れ他の模範であると認められたことで神奈川労働局長奨励賞を受賞されました。おめでとうございます。

○神奈川労働局長表彰

株式会社 ヤクルト本社 湘南化粧品工場

事業所の2割の労働者が占める安全衛生委員会で円滑に議事進行が出来るよう事前に議事内容等を確認、準備し、安全衛生活動計画等の作成により、安全衛生活動を実施している。

特に過重労働による健康障害防止のため、月30時間を超える時間外労働を行なった労働者の有無を確認し、所属長に情報共有することにより、月45時間を超過しないよう努めているほか、ストレスチェックの集団分析や産業医、歯科医師等の健康講話の開催、ヤクルト健康21による健康づくりの取り組みにより、安全衛生水準が良好であるものと認められる。

藤沢労働基準監督署からのお知らせ



◇ 神奈川県最低賃金が改定されました！

神奈川県最低賃金が **平成29年10月1日** から
時間額 956円 になります。

◇ 11月は労働保険適用促進月間です！

～ 労働保険(労災保険・雇用保険)の加入はお済みですか？ ～

労働保険とは、労災保険と雇用保険とを総称した言葉で、政府が管掌する強制保険制度です。農林水産業の一部を除き、一人でも労働者(パート・アルバイトも含まれます。)を雇った場合には、事業主は加入手続きを行い、労働保険料を納付しなければならないことになっています。

労災保険とは、労働者が工作中や通勤途中に負傷した場合に、被災労働者やその遺族の生活を保護し、社会復帰の促進など福祉の増進を図る事業を行うための保険制度です。

雇用保険とは、労働者が失業した場合に、失業手当等を給付するなど再就職を促進する事業を行うための保険制度です。

◇ ラベル表示・SDS交付・リスクアセスメントの対象にさらに10物質が追加されます。

平成29年8月3日～非晶質シリカを除外、平成30年7月1日～10物質を追加

物質名	CAS 番号	裾切値	
		(ラベル)表示 (重量%) (安衛則第30条関係)	(SDS)通知 (重量%) (安衛則第34条の2関係)
アスファルト	8052-42-4	1%未満	0.1%未満
1-クロロ-2-プロパノール	127-00-4	1%未満	1%未満
2-クロロ-1-プロパノール	78-89-7	1%未満	1%未満
ジチオりん酸 O,O-ジエチル-S-(ターシャリブチルチオメチル)(別名テルブノス)	13071-79-9	1%未満	0.1%未満
フェニルイソシアネート	103-71-9	1%未満	0.1%未満
2,3-ブタンジオン(別名ジアセチル)	431-03-8	1%未満	0.1%未満
ほう酸	10043-35-3	0.3%未満	0.1%未満
ホルランドセメント	65997-15-1	1%未満	1%未満
2-メチルシキソ-2-メチルブタン(別名ターシャリアミルメチルエーテル)	994-05-8	1%未満	0.1%未満
硫化カルボニル	463-58-1	1%未満	1%未満
結晶質シリカ(シリカのうち非晶質にものを対象物質から除外)	14808-60-7 他	0.1%未満	0.1%未満

個別労働紛争解決研修・基礎研修(東京会場)のご案内

解雇、労働条件の引き下げ、いじめ・嫌がらせ、雇止めなどの労使間でのトラブル(個別労働紛争)が多発しています。(公社)全国労働基準関係団体連合会(略称 全基連)では、紛争解決のための「基本的な法知識」と「問題解決能力」を修得していただき、紛争を予防するだけでなく、発生した紛争に適切に対処し、早期に解決できる人材を養成することを目的とした個別労働紛争解決研修・基礎研修を実施しています。是非ともご参加ください。

○会場、日程

東京③ 10/18(水)～20日(金)「主婦会館プラザエフ」 東京④ 11/30(木)～12/2(土)「機械振興会館」

○定員：80名

○受講料：27,000円(税込)

○講義内容：

①労働法

身近な個別労働紛争事例や判例を多く取り入れた講義を通して紛争解決ルールとなる労働法の基本知識を修得します(講師は著名な労働法学者が担当します)。

②事例的研修

個別労働紛争解決システムについて理解した上で、具体的な事例を活用して、どのように紛争を解決していくか検討します(講師は労働事件に関する実務経験豊富な弁護士が担当します)。

※12月まで全国で順次開催します。他会場の情報等は、ホームページ(<http://www.zenkiren.com>)をご覧ください。

(公社)全国労働基準関係団体連合会(全基連) 研修事業本部 TEL: 03-3518-9103 FAX: 03-3518-9104

安・健・快 雑感

(株)ヤクルト本社 湘南化粧品工場
松下 彰夫

「海とともに」



私は茅ヶ崎の漁師の家に生まれ、幼い頃から海で遊び、海とともに生きてきました。この記事が読まれる頃、相模湾は1年で一番熱い季節になっているはずだ。

早朝、カツオやマグロを釣りに大勢の釣り人が茅ヶ崎漁港に集結します。近年、釣れるマグロも大型化し、世の太公望を虜にしています。定刻になり、大勢のお客さんを乗せて大海原に出船です。私はスタッフとして、双眼鏡を覗きカツオやマグロのナブラ(魚の群れ)を探します。運がいいと、マッコウクジラやマンタ、ジンベエザメ等、多くの生き物と出会える魅力的な海です。ナブラを発見後、いよいよ釣りの開始です。静寂の中、突然リールが悲鳴をあげます。大型マグロがヒットした瞬間、数十メートル突っ走ります。アドレナリン出まくり状態、釣り人とマグロの凄絶なドラマの始まりです。マグロ

に餌を呑み込まれた場合、歯によって100%ハリスが切れ、マグロの勝利となります。いかにマグロに餌を呑み込まれないようにするのが釣り人の技量、運でしょうか？最終的にマグロを船に取り込む確率は、3割以下だと思いますが、取り込んだ時のお客さんの喜ぶ顔が忘れられません。

日々の生活の中では、地球温暖化はさほど感じることは出来ませんが、相模湾の人気ターゲットとして定着しているマグロ釣りも、ここ数年の話です。大型マグロはもっと南の暖かい海に棲む魚だったので、間違いなく海水温は上昇しています。このままの状態が続くと、環境や生態系に大きな影響が出てしまうと思っています。これ以上、環境が悪化しないように、各企業また1人ひとりが地球温暖化を考えて行動できれば、大切な海を守っていけると思います。



【お詫びと訂正について】

6月30日付けで発行を致しました、支部報第308号の安・健・快 雑感の記事で、投稿を頂きました、プレス工業(株) 辻 雅 様のお名前が(正: つじ ひとし 誤: つじ ひさし)となっておりまして。大変ご迷惑をお掛けした事に際し、深くお詫びを申し上げますと共に、ここに訂正をさせていただきます。

【新規入会員紹介】

Axcelead Drug Discovery Partners(株)

藤沢市岡村東二丁目26番地の1

研究又は調査の事業

【当面の支部行事予定】

○リスクアセスメント講習	10月4日(水)	会場: 藤沢市建設会館 4階大会議室
○安全管理者選任時研修 第2回	10月12日(木)、13日(金)	会場: 藤沢市建設会館 4階大会議室
○労務管理セミナー	10月25日(水)	会場: 藤沢市建設会館 4階大会議室
○研削といしの取替え等の業務に係る特別教育	10月27日(金)、28日(土)	会場: いすゞ自動車(株)藤沢工場 ものづくりサービストレーニングセンター
○職長教育 第4回	11月14日(火)、15日(水)	会場: 藤沢市建設会館 4階大会議室
○衛生管理に係る実務研修会	11月29日(水)	会場: 藤沢市建設会館 4階大会議室
○年末・年始無災害運動用品販売	12月11日(月)	会場: 藤沢支部事務所

【編集後記】

広報委員会に所属している関係上、支部報の各種紙面への寄稿が順番で回ってくる。安全・衛生に関わる推進大会、優良工場見学研修会等、その出来事や内容、主唱者のメッセージ等、会員各位へ広く伝える役割と責任は日頃の業務とは違った充実感がある。

寄稿する中で私が特に好きな紙面は、この「編集後記」である。他の原稿と違い、内容に自由度があり、その時々自身の生活環境や思いを込められるところにある。後に読み返すと懐かしさに浸れるところも良い。今回は平成26年5月末発行(第295号)だった。単身赴任生活も3年を過ぎ、未だ週末に栃木県へ帰るパターンの皆勤賞を続け、猫とのひと時に心癒される思いを綴った。今回で3度目の寄稿となる現在の心境は如何に。サラリーマン生活も終盤に差し掛かり、健康で在りたいと強く思う一方、一人暮らしの食生活の偏りは否めず、9月上旬に受ける人間ドックの結

果次第で、藤沢に戻る日曜日に妻から渡されるご飯のおかずの品々に「酢の物」が増えることは明白である。現在でも必ず1~2品は酢の物が入っているのだから。事の発端は数年前、妻と一緒にドックを受けた際、私の中性脂肪数値について医師の作戦なのか、バランスの良い食事の重要性を妻に対して指導したからである。大人になると食の味覚は変わるもので、子供の頃大嫌いだったネギが今では鍋料理等、メインの食材と言っても過言ではない程、好物となっている。唯一、大人になっても苦手なのが酢の物なのだ。「ドックの結果も良いことだし、食事の心配は不要かしら」と、妻に言わせることこそ、今後、健康的な生活を約束するカギになるかもしれない。その答えは今の単身赴任生活の先にある。

新明和工業(株) 島田

小規模事業場(労働者50人未満)向けサービスの紹介 <地域産業保健センター>

地域産業保健センターの4事業

労働者の健康管理の相談

個別訪問による保健指導の実施

長時間労働者及びストレスチェックに係る高ストレス者に対する面接指導

健診結果についての医師からの意見聴取

<お問い合わせ>

湘南地域産業保健センター

《産業保健サービスは無料で受けられます。》

TEL 0466-27-6238 (月~金曜日)

10:00~16:00

《不在の場合は; 神奈川産業保健総合支援センター TEL 045-410-1160》